

# 災害発生時の対応・避難マニュアル

- 会場責任者を決め、緊急時対応のためロビーに常時待機させてください。
- 開演中は、避難経路の確保のため、ホール正面入り口をすべて解錠してください。
- AED（自動体外式除細動器）は、事務棟 1 階の自動ドアの前に設置しています。緊急の際にはご利用ください。
- 事故防止要員の配置について
  - 主催者様は事故防止要員（オレンジホールは 6 名以上、グリーンホールは 4 名以上）を配置し、万一の場合の避難誘導に当たらせてください。
  - 主催者様は事故防止要員に、該当する避難経路及び消火器具等の配置状況等を確認するようご指導ください。

## 1. 地震発生時の非常放送設備による放送

「ただ今の地震で津波が発生しました。」

「この建物は耐震補強をしていますので安心です。今飛び出すと危険です。」

「揺れが収まるまで椅子の間に身を隠し、頭を低くしてください。」

「津波到達時刻まで 60 分の猶予があります。」

## 2. 客電点灯（ホール担当職員）

本番中等であれば客電を点灯させ、場内の明るさを確保する。

## 3. 停電した場合の放送

「ただ今停電していますが、間もなく自家発電に切り替わります。そのまましばらく（約 10 秒後）お待ちください。」

## 4. 地震の揺れが収まるまで待つ

## 5. 安全確認（ホール担当職員他＋事故防止要員）

- ・ 負傷者の有無
- ・ 避難通路の確保

## 6. 避難放送

「ただ今安全が確認されました。余震に備え職員の誘導に従い、落ち着いて避難してください。」

## 7. 避難誘導（ホール担当職員他＋事故防止要員）

広域避難場所（鷹匠公園、高知城）に誘導する。（津波発生時は 4 階、屋上へ誘導）

※特に下り階段に注意する。

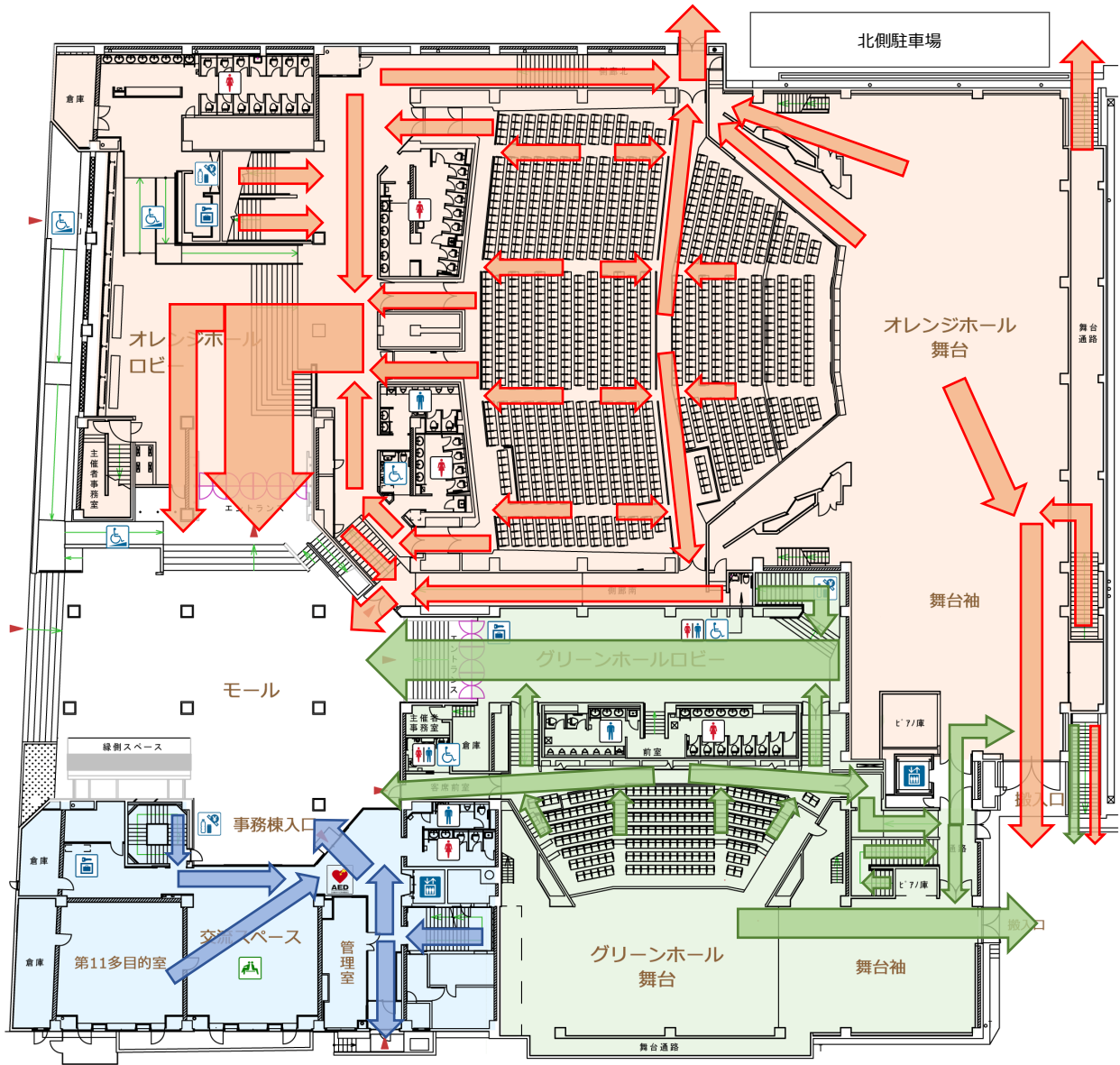
## 8. 負傷者の応急手当

## 9. 施設設備被害状況調査（ホール担当職員他）

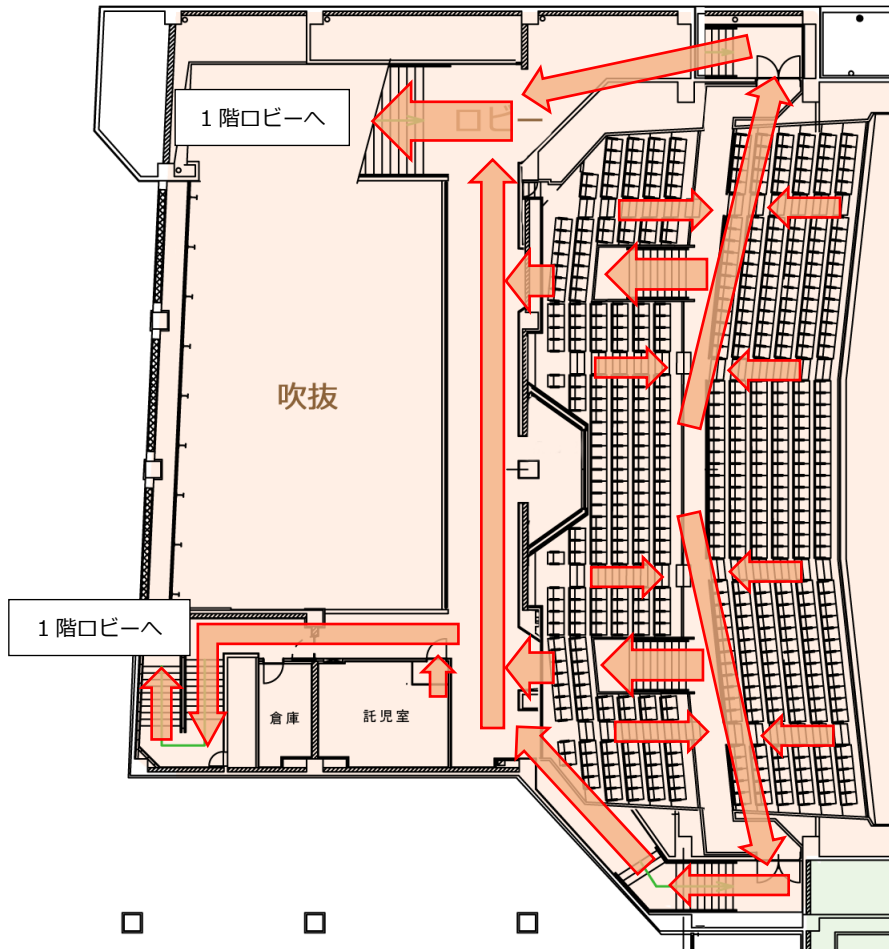
## 10. 収容避難所（ホール担当職員他）

周辺施設の情報収集および収容避難所としての機能が果たせるよう館内を整備する。

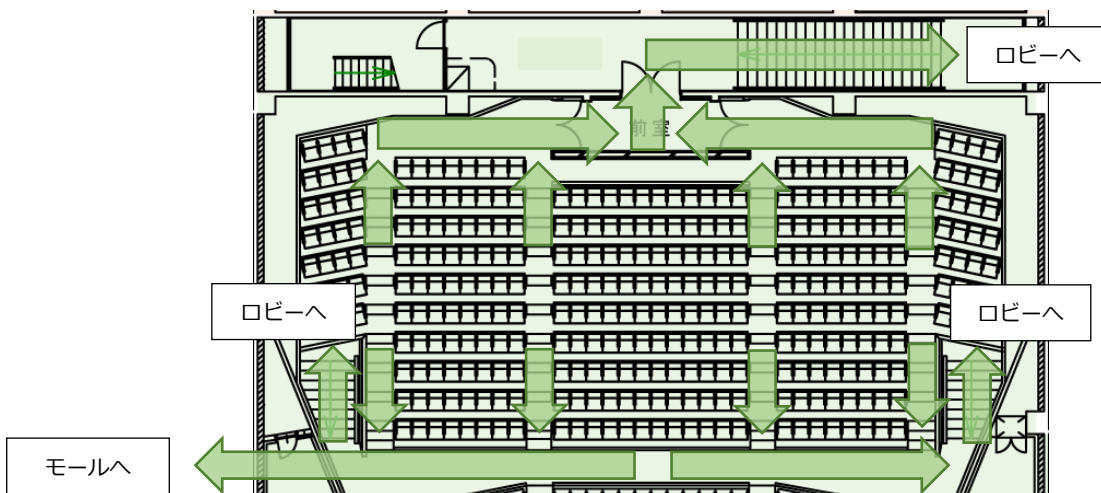
# 1階避難経路 (オレンジ・グリーンホール)



## 2階避難経路（オレンジホール）



## 避難経路（グリーンホール客席上段）



# 地下1階避難経路（楽屋）

